

山内 厚太郎さん 「ネットショップ版 道の駅 ～宇美町の魅力を全国の消費者へ」

【起業するまで】

ネットショップ版「道の駅」を運営する山内さんは、令和2年10月、35歳で勤務していた会社から独立し、個人事業「World odd (ワールドオッド)」を立ち上げました。企業理念は『全てに「ウォ！」』のワールドオッド、でも山内代表は穏やかな語り口の好青年です。そのキャリアはまさに「ウォ！」、地元の粕屋高校卒業後は大阪府警察に就職、その後、通信販売業で約10年のキャリアを積み、海外でのシステム開発やデザインチームのマネジメントも経験しました。



商品写真撮影中の山内さん

【起業の経緯は】

「2年前くらいから考えるようになりました」と起業への思いを語ってくれた山内さん。

勤務していた会社でマネジメントに携わるようになり、尊敬する上司の存在やベトナムでのシステム開発に取り組む等、仕事そのものは順調でしたが、経営のことを詳しく知る場面が増えることで、自分の責任で仕事をする喜びを感じたことが起業のきっかけです。

「いざ、何をしよう。」情報システム開発が得意だとはいえ、規模が大きいシステムはリスクが高すぎます。

ふと原点に戻り、小さい頃から見てきた、陶芸や人形を製作して販売するご両親の姿に思いを馳せ、地元宇美町に眠る魅力的な商品を発掘し、ネットショップで販売する「道の駅」を始めることにしました。



つや肌【楽ごもり肌活セット】



つや肌 【楽ごもり肌活セット】中身

【ネットショップの工夫】

いざ「道の駅」の企画が始まると、そこは通信販売業約10年のキャリアを持つ山内さんのプロの技、お客様の信頼を得るために、顧客重視の商品設計と最安値の実現、SEO（検索エンジン最適化）による認知拡大に取り組みます。

目玉商品の「【つや肌シリーズ】 絹のうるおいミトン」は、送料込み価格で最安値を実現、送料も価格に含めることで、お客様にとってはポイントを最大限に得ることができます。

店名を「カントリータウン 町の物産館」と名付け、「まずは自店のブランディングに集中したい」と話す山内さん、地元の魅力を発掘するために取り組む「道の駅」事業で、支援金を事務所家賃や撮影用サンプルの購入費、ネットショップ運営支援システムの利用料等にご活用頂きました。

【取材を終えて】

実はアラフィフの筆者も、こっそりミトンを購入し使ってみまして、洗顔時に少し擦るだけで、明らかな「つや肌」の驚き！

楽天ショップ「カントリータウン 町の物産館」に加え、Yahoo!ショッピングとau PAY マーケットも新規開店。

肌活に取り組む方や「つや肌」を体験してみたい方、下記リンクからぜひお立ち寄りくださいませ。

(篠田)

楽天ショップ：カントリータウン 町の物産館

<http://www.rakuten.co.jp/country-town/>

Yahoo!ショッピング：

<https://store.shopping.yahoo.co.jp/country-town/>

au PAY マーケット：<https://wowma.jp/user/59379607>